



発行 荒川区スポーツ振興課
編集 荒川区スポーツ推進委員会
荒川区荒川2-2-3
TEL.3802-3111(内線3374)
登録 (01)0024-02号

スポーツを楽しみましょう

荒川区スポーツ推進委員会 副会長 田尻 真由美

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会がいよいよ開催されます。選手が懸命に取り組む姿は、多くの人に感動を与え数々のドラマが生まれてくる事と思います。ボランティアとして活躍される方、また、観戦に行かれる方、お茶の間で観戦される方、それぞれの立場で世界トップアスリートをおもてなしの心でお迎えし、応援して参りましょう。

スポーツにはたくさんの魅力があります。継続的に実施することで、体力が向上し健康の維持・増進。競争や勝敗は人間的な成長を促し、人に対する礼儀やマナーを覚え、自分の目標に向かって努力をしたり、仲間と協力する姿勢を身につけたりすることもできます。現代、人と人との結びつきの希薄化が指摘される中、スポーツには地域の絆や仲間づくりにも大きな力を発揮することが期待されています。

荒川区では、区内小中学校14会場の体育館を夜間にお借りして、さまざまなスポーツが楽しめる「スポーツひろば」を実施しています。また、スポーツ推進委員会では区民の皆様のご意見を聞きながら、誰もが参加できる「あらスポフェスタ」や「スポーツチャレンジ」などを企画し、イベントを開催してまいりますので、ぜひご参加下さい。

皆様おひとりおひとりが、体を動かす事を日常的にぜひ楽しく取り入れてみて下さい。家事の合間、余暇の時間や、仕事への行き帰りのウォーキングや階段の上り下りなど、誰もが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツを楽しみながら健康都市荒川を目指して参りましょう。スポーツ推進委員は、地域の皆様との連絡調整や、スポーツに関する指導など、コーディネーターの役割を担っておりますので、お気軽にお声かけ下さい。



東京都スポーツ推進委員 広域地区別研修会(第2ブロック)

令和元年9月7日(土)荒川区、台東区、文京区、北区で運営する研修会が北区滝野川会館で行われ、約120名が参加しました。今年度は「障害者スポーツイベントの企画・運営 ～ その後の進展、具体的な取り組みについて」のテーマが与えられていました。各区10分の時間で様々な発表がありました。

荒川区では今まで行ってきた障がい者スポーツに関する様々なイベントや研修会事例等を、本多委員、高橋委員が映像を交えて発表をしました。会場はスピーチと共に豊富な映像に深く関心を抱いた様子です。

続いて東京都障害者総合スポーツセンター スポーツ支援課長 高山浩久氏による「障がいのある人のスポーツ活動の生活化に向けて」の講演が行われました。



委員の皆さんへの提言は「現状からあともう一步踏み出してみませんか。そのためには障がい者スポーツ活動の多様性の理解と、関係機関・団体との積極的な連携に少しずつ取り組みましょう。そして地域スポーツに障害者を加えてほしい。」のメッセージでした。

村田 明人

クリスマススポーツチャレンジ

令和元年12月15日(日)東京都立産業技術高等専門学校荒川キャンパスで第2回クリスマススポーツチャレンジが行われました。100名もの小学生に参加いただき、スポーツ推進委員からは34名の委員が出席しました。ドッチビーパラソルシュート、ポッチャ、走りなわとび、玉入れ、ニュースポーツサーブチャレンジに挑戦して、種目ごとのポイントの合計で順位を競いました。

花澤 昭信



【ドッチビーパラソルシュート】

【ニュースポーツサーブチャレンジ】



ボッチャ教室

令和2年2月16日(日)荒川区主催による障がい者スポーツフェスティバルで『ボッチャ小学生大会』を開催するにあたり、ボッチャ教室を行いました。令和2年1月11日(土)汐入東小学校・第五峡田小学校の4年生、1月23日(木)第三日暮里小学校の6年生、1月30日(木)尾久小学校の6年生に授業内で、スポーツ推進委員が指導者として参加しました。初めて体験した児童も多くいましたが、どの学校でも逆転につく逆転と勝敗の変化に盛り上がり、個人で取り組むのではなく、チーム全員で勝つための作戦を考える姿がみられました。

増子 成枝



管外研修会



令和2年2月9日(日) 寒風の中、国営武蔵丘陵森林公園内を縦断するコースでオリエンテーリングを体験。午後とはきがわ町体育センターにてインディアカ、ヘルスパレーの地区対抗戦での研修を実施しました。

高橋 一郎



全国スポーツ推進委員研究協議会

令和元年11月14・15日の2日間、全国スポーツ推進委員研究協議会三重大会が行われ、荒川区からは2名が参加しました。

1日目は開会式、表彰式とシンポジウム、2日目は分科会へと各会場に別れました。

今回は「スポーツ・イン・ライフを目指して」～とこわか(常若)な社会の実現に向けて～というテーマのもと開催されました。

1日目の全体会で、瀬古利彦氏による「心で走る」という講演に感銘を受けました。

吉田 慈子



編集後記

今回は、広報部独自で製作した『スポーツひろば』のチラシや東京パラリンピックの競技種目『ポッチャ』を多くの紙面で取り上げたりしました。また、HPについても多くの方々に閲覧していただけるようレイアウトを工夫してきました。今後も区民の方々にスポーツ推進委員の活動をわかりやすくお知らせできるよう努力してまいります。

広報部長 増子 成枝



広報部員(五十音順)

川嶋信、齋藤和子、新藤勇一、神保力男、高橋一郎、花澤昭信、増子成枝、宮島豊一、村田明人

活動日誌

令和元年
10月9日 第3回委員総会

11月14日 全国スポーツ推進委員研究協議会
15日 「津市産業スポーツセンター」

12月15日 クリスマススポーツチャレンジ
「都立産業技術高等専門学校 荒川キャンパス」

令和2年
1月8日 第4回委員総会

1月
ボッチャ教室
11日 「第五峡田小学校、汐入東小学校」
23日 「第三日暮里小学校」
30日 「尾久小学校」

2月9日 管外研修会
「国営武蔵丘陵森林公園」
「とはきがわ町体育センター」

2月16日 荒川区障がい者スポーツフェスティバル
「首都大学東京 荒川キャンパス」

